

自己株式を消却した場合の登録方法（期末時点でその他資本剰余金がマイナスの場合）

<質問>

1. 期中に自己株式を消却することになり、下記の仕訳を計上しました。

（仕訳）その他資本剰余金 1,000,000 / 自己株式 1,000,000

2. 期末時点で「その他資本剰余金」がマイナスとなるため、下記の振替仕訳を計上しました。

（仕訳）その他利益剰余金 1,000,000 / その他資本剰余金 1,000,000

上記の場合、システムではどのように登録すれば良いですか？

なお、前期以前の自己株式取得時に、下記の金額が登録されています。

資本金等の減少分：200,000

利益積立金の減少分：800,000

<回答>

自己株式消却の処理として「繰越損益金」を減少させます。

また、利益積立金額、資本金等の額の総額に変更がないように調整します。

そのため、下記の税務調整を行います。

自己株式 1,000,000 / 利益積立金 1,000,000

この仕訳を分解すると下記となります。

自己株式 1,000,000 / 資本金等の額 1,000,000

資本金等の額 1,000,000 / 利益積立金 1,000,000

そのため、下記の登録となります。

・ [401.当期純利益・租税公課の納付状況等の入力]

「剩余金処分」

繰越損益金の「計算方法」を「実額入力」とし、その他利益剰余金（繰越損益金）の減少額を含めて金額の登録を行います。

【剩余金処分の内容】

処 分 内 容	処分額・積立額 (当期の増③)	取崩額 (当期の減②)
配当(利益積立金を原資とするもの)	1	
その他社外流出	1	
利益準備金		
別途積立金		
任意積立金		
特別償却準備金		
繰越損益金 25	内書 解説	内
計算方法	<input checked="" type="radio"/> 実額入力	-1,000,000

・ [403.別表4と別表5で直接申告調整する内容の入力]

「留保3（4表と5表で別々に調整する項目）

3. 別表4と別表5(1)を別々に別表調理する場合に当該調整内容を入力してください。▲ 画面上部の「前期データ確認」で前期の当ワーキングシートの入力内容が確認できます。						
行	区 分 名 (4表: 別表4.5表: 別表5(1))	期首利益積立金額	連結合併等による引掛額 (別表5(1)増)	別表4「加算」 別表5(1)「増」	別表4「減算」 別表5(1)「減」	差引翌期首 利益積立金額
1	4表 5表 資本金等の額	-800,000		増 1,000,000	減 0	200,000

「資本金等の額」

1. 当期における資本金等の額の増減について入力してください。

行	区分	期首資本金等の額①	当期の増減		令七・四・一以後終了事業年度分
			減②	増③	
1	資本金又は出資金	32	1,000,000,000		
2	資本準備金	33			
3	自己株式		-200,000	1,000,000	1,000,000

処理をわかりやすくするため、当期増減は同額を登録しています。

増減欄の金額を登録しなくても問題ありません。

申告書は下記の表示となります。

別表4

所得金額は影響しません。

区分	額	処分			令七・四・一以後終了事業年度分
		留保		社外流出	
		①	②	③	
当期利益又は当期欠損の額	1	0	0	配当	
加	2			その他	
損金経理をした道府県民税及び市町村民税	3				
損金経理をした納税充当金	4				
損金経理をした財産税(利子税を除く。)及び贈与税	5			その他	
減価償却の償却超過額	6				
役員給与の損金不算入額	7			その他	
支際費等の損金不算入額	8			その他	
被算当人は係る加算額	9			外※	
	10				
小計	11			外※	
減	12				
納税充当金から支出した事業税等の金額	13				
支取配当等の益金不算入額	14			※	
外国子会社から支取る剰余金・配当等の益金不算入額	15			※	
受贈益の益金不算入額	16			※	
適格現物分配に係る益金不算入額	17			※	
法人税等の中間納付額及び過納額に係る還付金額	18				
所得税額等及び欠損金の繰戻しによる還付金額等	19			※	
被算当人は係る被算当額	20			※	
	21				
小計	22			外※	
仮計	23			外※	
	(1) + (11) - (22)				

別表5(1)

利益積立金及び資本積立金の期首及び期末の金額は変動しません。

I 利益積立金額の計算に関する明細書						
区分	期首現 在 利 益 積 立 金 額	当期の増減			差 引 翌 期 首 現 在 利 益 積 立 金 額 ① - ② + ③ ④	
		減	増			
	①	②	③			
利益準備金	1	円	円	円	円	円
積立金	2					
資本金等の額	3	△ 800,000		1,000,000	200,000	
繰越損益金(損は赤)	25			△ 1,000,000	△ 1,000,000	
納税充当金	26					
未納法人税及び未納地方法人税 (附帯税を除く。)	27△	△	△	中間△	△	△
				確定△		
未払通算税効果額 (附帯税の額に係る部分の金額を除く。)	28			中間		
				確定		
未納道府県民税 (均等割を含む。)	29△	△	△	中間△	△	△
				確定△		
未納市町村民税 (均等割を含む。)	30△	△	△	中間△	△	△
				確定△		
差引合計額	31△	800,000		0	△	800,000

II 資本金等の額の計算に関する明細書						
区分	期首現 在 資 本 金 等 の 額	当期の増減			差 引 翌 期 首 現 在 資 本 金 等 の 額 ① - ② + ③ ④	
		減	増			
	①	②	③			
資本金又は出資金	32	円	円	円	1,000,000,000	円
資本準備金	33					
自己株式	34△	200,000	1,000,000	1,000,000	△ 200,000	
	35					
差引合計額	36	999,800,000	1,000,000	1,000,000	999,800,000	

(注)当入力例は、処理の一例です。実際に入力する際は、顧問税理士等にご相談のうえ、各企業の処理方法に基づいて入力してください